

平成29年度 さいたま市立三橋中学校 学校だより



# 架け橋

第10号

(平成30年1月9日発行)

ホームページ: <http://mihashi-j.saitama-city.ed.jp/>

E-mail: [mihashi-j@saitama-city.ed.jp](mailto:mihashi-j@saitama-city.ed.jp)

学校教育目標 : ゆたかに・たくましく・かしこく

## 目標

校長 永岡 良規

平成30年が幕をあけました。新年あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

「1年の計は元旦にあり。」これは物事を始めるにあたっては最初にきちんと計画を立てることが大切であるということです。みなさんは、新年を迎えてどんな目標を立てましたか。生活の目標、学習の目標、部活動の目標、そして3年生は目前に迫った受験に向けての最後の目標。人によって様々ですが、新しい年の初めにしっかり1年の目標を立てることは大切なことだと思います。

さて、今年も1月2日、3日の両日、すっかり正月の風物詩となった「箱根駅伝」が行われました。メディアの影響も手伝って毎年多くの悲劇や感動のドラマが生まれるこの大会が私は大好きです。94回を迎えた今年も青山学院大学が勝利し、見事4連覇を果たしました。

青山学院大学の原晋監督と言えば、脱サラから監督に就任したことでも有名です。原監督は就任当時、駅伝の実績のない大学での監督初経験ということで、スカウトや施設などいろいろな面で苦労が多く、チームを一流に導くまでに11年目という長い年月を要しました。その中で、実践してきたことの一つが「少し先の目標を決めてコツコツやる」ということだったそうです。原監督は初優勝を遂げた後に「半歩先を見据えてコツコツやってきたことが大記録になった。積み重ねた半歩ずつが大きな一歩となった。」と語っています。

原監督は、「何かやろうとするとき大きな目標を立てる。しかし、その大きな目標を達成するには、少し先の目標を決めてそれに向かうための努力を繰り返すことが重要である。」ということを経験に基づいて教えてくれています。

1・2年生にとってこの3学期は新しい学年に進級するための大切なまとめの学期です。そして、3年生にとっては受験前の試練の時期です。ゴールまであとわずかです。自分にとっての最終目標と少し先の目標をしっかりと決めて歩み続けましょう。たとえその目標を達成することが「辛い」ことであっても、コツコツと積み重ねた努力で必ず達成できると信じて頑張りたいと思います。そして、自分の手で「辛い」という字に1本の線を力強く書き加えて「幸せ」を勝ち取ってほしいと思います。

